

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピー浦和駅東口教室			
○保護者評価実施期間	2025年7月25日		～	2025年8月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数)	23名
○従業者評価実施期間	2025年7月25日		～	2025年7月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年8月27日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様から相談があれば、すぐに面談日時を調整し、家族支援として面談を実施しております。	ご来所されたタイミングやお帰りの際など、最近の様子をお伺いし、相談や面談に関する保護者様のニーズにいち早く気づけるよう、職員一同心掛けております。	教室内に家族支援についてのご案内を掲示し、より多くの皆様から家族支援や面談のご希望を賜れるよう、努力してまいります。
2	個別支援計画提示の際、保護者様に丁寧に説明しております。	アセスメント面談では、事前に面談日時をお伝えした上で、当日は相談室でゆっくり保護者様とお話できるようにしております。また個別支援計画提示の際も、相談室で丁寧に内容をご説明するよう心掛けております。	個別支援計画の内容がより支援内容に反映されるよう、支援プログラムについて事前に職員間で検討してまいります。また、フィードバックの際には、支援内容と個別支援計画の内容がどのように関わりがあるのかについて、丁寧に説明させていただきます。
3	日頃から保護者様にお子様の最近の様子について伺い、お子様の状況に対する理解が深まるようつとめております。	フィードバックでは支援内容についてのお話が多くなるため、来所時やお帰りの際などに職員から積極的に声をかけさせていただき、最近の様子について伺っております。	保護者様から伺った内容ついて、その都度、職員間で情報共有を図り、支援内容に生かせるように取り組んでまいります。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、その他地域のお子様と交流する機会を十分に提供できておりませんでした。	通常支援や事業所内でのイベントや交流会の実施を優先しており、地域の皆様に向けたイベントや交流会等は行っておりませんでした。	今後、地域の皆様にもご参加いただけるイベントや、子育て広場等の開催を検討してまいります。
2	不定期で保護者会は開催させていただいておりましたが、きょうだい向けのイベントやきょうだい同士の交流の機会を設けるなど、きょうだいへの支援が不足しておりました。	イベント実施時に、事前にご要望があればきょうだいにもご参りいただいておりますが、きょうだい同士の交流を目的としたイベントは実施しておりませんでした。	ご利用者様にとって必要な情報提供ができるよう、日頃から情報収集や専門性の向上に努めて参ります。保護者会につきましても引き続き実施してまいります。きょうだい向けのイベントや交流会につきましても適切な方法で開催できるよう検討して参ります。
3	年に2回、避難訓練を実施しておりましたが、訓練についてお知らせする取り組みが不足しておりました。	避難訓練はあらかじめ設定した日時に行っており、その時間帯のご利用者様のみご参加いただいております。それに伴い、訓練に関するお知らせもご参加予定の方のみにお知らせしておりました。	訓練にご参加予定の方だけでなく、全利用者様にハッピーの非常災害に対する取組みをお知らせするため、訓練前にはご案内を掲示し、訓練実施後にはブログ等でご報告させていただきます。